

シヨウガ・葉シヨウガ*1 (野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	シ ヨ ウ ガ	葉 シ ヨ ウ ガ	作用 機 構 分 類 コ ー ド	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	い も ち 病	根 茎 腐 敗 病	紋 枯 病	白 星 病	褐 色 し み 病	腐 敗 病
ICボルドー66DFL	☆		M1		*e	-				◎		
アグロケア水	☆		BM2		1	-				◎		
インプレッションク リア水	☆	☆	BM2		*e	-				◎		
マスタピース水	☆		NC		1	-						◎
ベンレート水④	☆		1		21	2	◎				◎	
トップジンM水⑤	☆		1		7	2	◎			◎		
バレード20FL	☆		7		1	3				◎		
アフエットFL	☆		7		1	3				◎		
モンカットFL40	☆		7		3	6 4				◎ ◎		
モンカット粒		☆	7		*b *d	1 4				◎ ◎		
オラクル顆水	☆	☆	21		*d	3		◎				
ランマンFL	☆	☆	21		*c *d	3		◎ ◎				
プレビクールN液	☆		28		*c	5		◎				
オンリーワンFL	☆		3		3	3				◎		
トリフミン水	☆	☆	3		1 7	5 3				◎ ◎	◎	
バリダシン液5	☆		U18		14	4			◎			
オーソサイド水80	☆		M4		*a 30 3	1 2 2		粉 灌			◎	
ダコニール1000FL	☆		M5		14	5			◎	◎		
ユニフォーム粒	☆	☆	4・11		30 21	3 3	◎	◎ ◎				
シトラノFL	☆		M1・M5		14	5			◎	◎		

④:チオファネートメチル含有剤 ⑤:ベノミル含有剤 ⑥を使用した場合には同じ作
での◎は使用しないこと。その逆も同様(種子への処理及び塗布処理を除く)。

*1:シヨウガ(根茎を収穫するもの。根しょうがを含む)と葉シヨウガ(生葉のつ
いたままの若い根茎を収穫するもの。やなかしょうが、はじかみしょうが及び筆し
ょうがを含む)は、使用できる農薬が異なる。

粉:塊茎粉衣 灌:灌注

*a:植付前 *b:植付時 *c:生育期(但し収穫30日前まで)

*d:生育期(但し収穫3日前まで) *e:発病前~発病初期

ショウガ・葉ショウガ*1(野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	シ ョ ウ ガ	葉 シ ョ ウ ガ	作用 機 構 分 類 コ ー ド	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	ア ワ ノ メ イ ガ	ア ズ キ ノ メ イ ガ	ハ ス モ ン ヨ ト ウ	ネ キ リ ム シ 類	ネ コ ブ セ ン チ ュ ウ
エスマルクDF	☆		11A		*b	-	◎				
オルトラン水	☆		1B		45 21	2	◎ ◎				
ガードホープ液	☆		1B	劇	3	1					◎
ネマトリンエース粒	☆	☆	1B		*a	1					◎
ガードバイトA粒	☆		3A		*c *d	4				◎	
スカウトFL	☆		3A	劇	1	5	◎				
トレボン乳	☆	☆	3A		7	3			◎		
フォース粒	☆		3A	劇	*e	1				◎	
アフファーム乳	☆	☆	6		3 3	3	◎ ◎		◎ ◎		
ネマクリーン粒	☆		-		*a	1					◎
ビーラム粒	☆		-		*a	1					◎
コテツFL	☆		13	劇	1	2			◎		
パダンSG溶	☆		14	劇	7	5	◎	◎			
デミリン水	☆		15		1	3	◎				
ノーモルト乳	☆		15		7	2			◎		
マトリックFL	☆		18		1	3			◎		
ロムダンFL	☆		18		1	3			◎		
トルネードエースDF	☆		22A		7	3	◎		◎		
ファイントリムDF	☆		22A		7	3	◎		◎		
アクセルFL	☆		22B		1	3	◎		◎		
アクセルバイト	☆		22B		1	3				◎	
フェニックス顆水	☆		28		1	2	◎		◎		
プレバゾンFL5	☆		28		1	3			◎		
グレーシア乳	☆		30		1	2			◎		
プレオFL	☆		UN		1	2			◎		

*1:ショウガ(根茎を収穫するもの。根しょうがを含む)と葉ショウガ(生葉のついたままの若い根茎を収穫するもの。やなかしょうが、はじかみしょうが及び筆しょうがを含む)は、使用できる農薬が異なる。

*a: 植付前

*b: 発生初期(但し収穫前日まで)

*c: 定植時～発芽期(但し収穫120日前まで)

*d: 生育初期(但し収穫30日前まで)

*e: 萌芽期

ショウガ・葉ショウガ*1(野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
根茎腐敗病	植付前	1. 排水を良好にする。 2. 健全塊茎を植えつける。	本病はピシウム菌による。 #ショウガと葉ショウガでは使用時期(日数)等が異なるので注意する。
	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布または処理する。 プレビクールN液剤☆ 400～600倍液 3L/m ² 灌注 ユニフォーム粒剤# 18kg/10 a ランマンフロアブル# 500～1000倍液 ショウガ 2～3L/m ² 灌注 葉ショウガ 3L/m ² 灌注	
紋枯病	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 シトラノフロアブル☆ 1000倍 ダコニール1000(FL)☆ 1000倍 モンカットフロアブル40# 2000倍	本病はリゾクトニア菌による。 #ショウガと葉ショウガでは使用回数が異なるので注意する。
白星病	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 シトラノフロアブル☆ 1000倍 ダコニール1000(FL)☆ 1000倍 トリフミン水和剤# 1000倍	#ショウガと葉ショウガでは使用日数等が異なるので注意する。
アワノメイガ	生育期	・次の薬剤のいずれかを散布する。 エスマルクDF☆ 2000倍 パダンSG水溶剤☆ 1500倍	
アズキノメイガ	生育期	・次の薬剤を散布する。 パダンSG水溶剤☆ 1500倍	
ハスモンヨトウ	生育期	・発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 トレボン乳剤 1000倍 トルネードエースDF☆ 2000倍 ノーモルト乳剤☆ 2000倍 マトリックフロアブル☆ 1000～2000倍	
ネキリムシ類	定植期～生育初期	・次の薬剤を株元に散布する。 ガードベイトA(粒)# 3kg/10 a	#ショウガと葉ショウガでは、使用時期が異なるので注意する。
ネコブセンチュウ	植付前	・次の薬剤を植え付け前に全面土壌混和する。 ネマトリンエース粒剤 20kg/10 a	

*1:ショウガ(根茎を収穫するもの。根しょうがを含む)と葉ショウガ(生葉のついたままの若い根茎を収穫するもの。やなかしょうが、はじかみしょうが及び筆しょうがを含む)は、使用できる農薬が異なる。

無印:ショウガと葉ショウガの両方に登録のある農薬 ☆:ショウガのみに登録のある農薬